



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位  
恵那記者会同時配布資料

令和5年3月22日（水）岐阜県発表資料		
担当課	担当者	電話番号
恵那県事務所環境課	環境課長 奥村 一信	代表 0573-26-1111（内線215） FAX 0573-25-7129

## 恵那市串原閑羅瀬<sup>くしはらしずらせ</sup>地内における土壤汚染について

国土交通省中部地方整備局矢作ダム管理所（以下「矢作ダム管理所」という。）が排砂トンネル事業の着工に先立ち土壤を自主的に調査したところ、土壤環境基準を超える「ヒ素」が検出されたため、本日（3月22日）、同所から恵那県事務所に報告がありました。

### 1 報告内容

#### （1）所在地

恵那市串原閑羅瀬地内

#### （2）調査結果の概要

項目	調査検体数	基準超過検体数	調査結果（mg/L）	土壤環境基準（mg/L）	基準超過倍率
ヒ素	24	1	0.001未満～0.052	0.01以下	5.2倍

※その他の物質についても調査を実施していますが、基準超過はありません。

### 2 汚染の原因

周辺地域に工場・事業場はなく、自然由来による汚染の可能性が高いと考えられます。

### 3 今後の対応

#### （1）地下水調査について

土壤環境基準の超過地点から「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱」に基づく周辺地下水調査範囲（半径250m）内に井戸がないことを確認しているため、周辺地下水調査は実施しません。

#### （2）汚染土壤の対策について

汚染土壤の適正な管理等が講じられるよう矢作ダム管理所に助言します。

～参考～

#### 【ヒ素とは】

ヒ素はもともと自然界に存在しており、環境中から検出されていますが、これらは主に地質由来のものと考えられています

ヒ素の摂取による急性の中毒症状としては、めまい、頭痛、四肢の脱力、全身疼痛、麻痺、呼吸困難、角化や色素沈着などの皮膚への影響、下痢を伴う胃腸障害、腎障害、末梢神経障害が報告されています。また、慢性の中毒症状としては、ヒ素に汚染された井戸水を飲んだことによって、皮膚の角質化や色素沈着、末梢性神経症、皮膚がん、末梢循環器不全などが報告されています。

参考：化学物質ファクトシート-2012年版-（環境省）